

ヒズ・ガール・フライデー (1940)

HIS GIRL FRIDAY

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 92分

初公開日 1986/09/19

公開情報 I F D = 上映実行委員会

【解説】

「犯罪都市」(31)をリメイクした傑作スクリーンボール・コメディ。シカゴ・エグザミナー紙の編集長ウォルターと離婚したばかりの女性敏腕記者ヒルディは、記者稼業に嫌気が差し堅気の男性ブルースとの再婚を予定していた。彼女に未練があるウォルターはヒルディに最後の仕事を頼む。それは翌朝、警官殺しの罪で死刑が予定されているアールの取材だった。だが早速取材に出かけたヒルディは、アールの罪に疑問を抱きはじめた……。C・マッカーサーとB・ヘクトのオリジナル脚本の上手さは後のリメイク作「フロント・ページ」や「スイッチング・チャンネル」を見ても判る通りだが、新聞記者の設定を女性に変えた上でその性差をうまく活かしたC・レデラーの脚色も実に巧妙。もちろんホークスのスピーディな演出がすべてを支えており、中でもグラントとラッセルのマシンガン・トークはこの作品の“目まぐるしいまでの面白さ”を象徴している。

【クレジット】

監督	ハワード・ホークス	Howard Hawks
製作	ハワード・ホークス	Howard Hawks
原作	チャールズ・マッカーサー ベン・ヘクト	Charles MacArthur Ben Hecht
脚本	チャールズ・レデラー	Charles Lederer
撮影	ジョセフ・ウォーカー	Joseph Walker
音楽	モリス・W・ストロフ	Morris W. Stoloff
出演	ケイリー・グラント ロザリンド・ラッセル ラルフ・ベラミー ジーン・ロックハート ヘレン・マック クラレンス・コルブ ポーター・ホール ロスコー・カーンズ アブナー・バイバーマン クリフ・エドワーズ	Cary Grant Rosalind Russell Ralph Bellamy Gene Lockhart Helen Mack Clarence kolb Porter Hall Roscoe Karns Abner Biberman Cliff Edwards